

1 鳥取県における人身交通事故発生状況の推移（平成20～29年）



全人身事故(件)	2,138	1,952	1,812	1,668	1,389	1,280	1,168	1,053	987	965	
うち高齢者1当事故(件)	379	359	337	309	248	250	241	250	242	226	
全死者数(人)	30	37	42	26	30	25	34	38	17	26	
うち高齢者死者数(人)	16	23	19	18	16	11	20	21	11	17	
全負傷者数(人)	2,733	2,439	2,273	2,076	1,658	1,619	1,396	1,250	1,243	1,162	
うち高齢者負傷者数(人)	449	433	370	294	262	277	256	217	224	220	
割合	高齢者1当事故	18%	18%	19%	19%	18%	20%	21%	24%	25%	23%
	高齢者死者数	53%	62%	45%	69%	53%	44%	59%	55%	65%	65%
	高齢者負傷者数	16%	18%	16%	14%	16%	17%	18%	17%	18%	19%

- 人身事故は年々減少しているが、高齢者1当事故の占める割合は増加傾向で、平成29年は全人身事故の23%
- 高齢死者・負傷者の占める割合も増加傾向にあり、平成29年は死者26人中、17人（65%）が高齢者

2 高齢者統計の年別推移

(1) 高齢者人口の推移（各年10月1日現在）

		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
鳥取県	総人口(人)	594,915	591,150	588,667	585,475	581,870	577,642	574,022	570,188	569,579	565,233
	うち高齢者	152,147	154,147	153,614	153,376	157,197	161,774	166,084	169,439	171,530	173,562
	割合	25.6%	26.1%	26.1%	26.2%	27.0%	28.0%	28.9%	29.7%	30.1%	30.7%
全国	総人口(千人)	128,084	128,032	128,057	127,834	127,593	127,414	127,237	127,095	126,933	126,706
	うち高齢者	28,216	29,005	29,484	29,752	30,793	31,898	33,000	33,868	34,591	35,152
	割合	22.0%	22.7%	23.0%	23.3%	24.1%	25.0%	25.9%	26.6%	27.3%	27.7%

- 県内・全国とも、人口に占める高齢者の割合は年々増加し、平成29年は県内で30.7%

※ 人口は総務省人口統計及び鳥取県統計課資料による

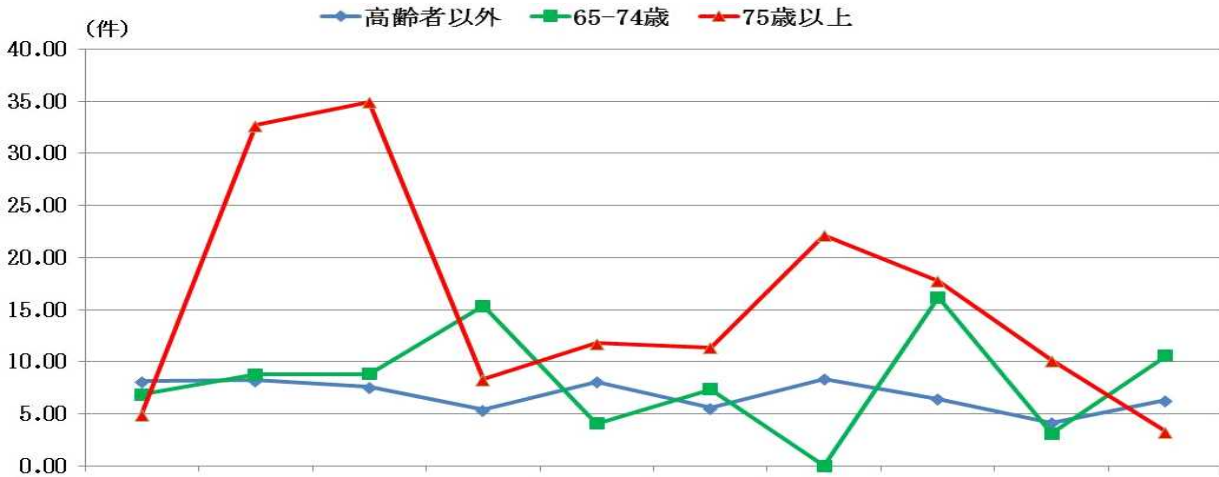
(2) 高齢者免許保有者数人口の推移（各年12月末現在）

		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
鳥取県	総免許人口(人)	383,289	383,799	384,246	384,470	384,555	385,303	385,212	384,299	383,215	381,715
	うち高齢者	64,035	66,898	68,218	69,710	74,823	80,882	86,279	90,017	93,560	96,747
	割合	16.7%	17.4%	17.8%	18.1%	19.5%	21.0%	22.4%	23.4%	24.4%	25.3%
全国	総免許人口(人)	80,447,842	80,811,945	81,010,246	81,215,266	81,487,846	81,860,012	82,076,223	82,150,008	82,205,911	82,255,195
	うち高齢者	11,827,128	12,471,124	12,754,285	13,189,603	14,209,958	15,342,263	16,389,380	17,100,846	17,680,387	18,183,894
	割合	14.7%	15.4%	15.7%	16.2%	17.4%	18.7%	20.0%	20.8%	21.5%	22.1%

- 県内では年々免許人口は減少傾向で推移しているが、高齢者の割合は増加し、平成29年は25.3%と平成20年から8.6ポイント上昇

3 高齢者が第1当事者となる交通事故の分析（平成20～29年）

(1) 年齢層別免許人口10万人当たり死亡事故件数の推移

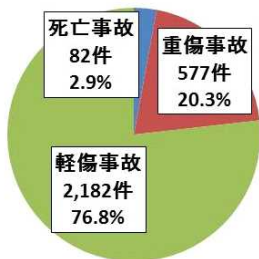


	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	10年平均
高齢者以外	8.14	8.20	7.59	5.40	8.07	5.58	8.36	6.46	4.14	6.32	6.83
65～74歳	6.86	8.79	8.83	15.35	4.05	7.34	0.00	16.16	3.13	10.56	8.11
75歳以上	4.92	32.71	34.93	8.30	11.77	11.37	22.16	17.76	10.13	3.29	15.73

○ 75歳以上の高齢運転者が第1当事者となる死亡事故は、65歳から74歳の高齢者と比較して1.9倍、高齢者以外の方と比較して2.3倍高い水準にあり、死亡事故を起こしやすい傾向

(2) 事故内容別の発生状況

ア 高齢者



イ 高齢者以外

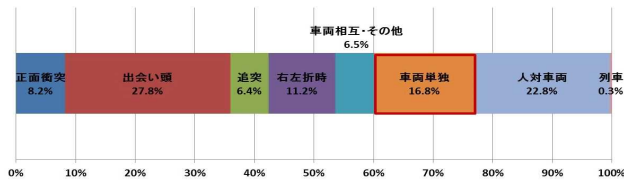


	高齢者	高齢者以外
死亡事故	82	209
割合	2.9%	1.8%
重傷事故	577	1,675
割合	20.3%	14.5%
軽傷事故	2,182	9,687
割合	76.8%	83.7%
合計	2,841	11,571

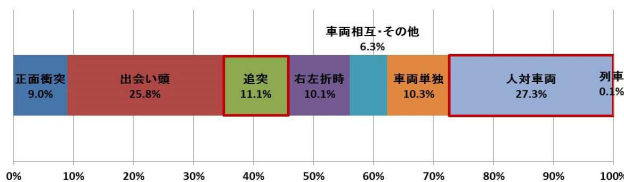
○ 高齢者は、高齢者以外の方と比較して、死亡事故を起こす割合が1.6倍高く、重傷事故を起こす割合が1.4倍高い

(3) 事故類型別の発生状況（死亡・重傷事故）

ア 高齢者



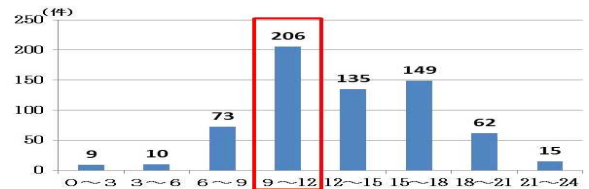
イ 高齢者以外



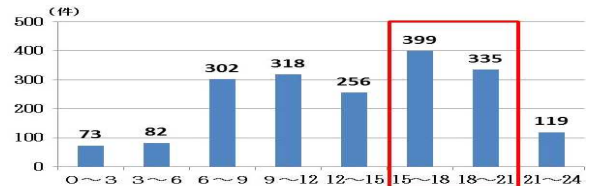
○ 高齢者は、車両単独事故の割合が高齢者以外の方と比較して1.6倍高い

(4) 時間帯別の発生状況（死亡・重傷事故）

ア 高齢者



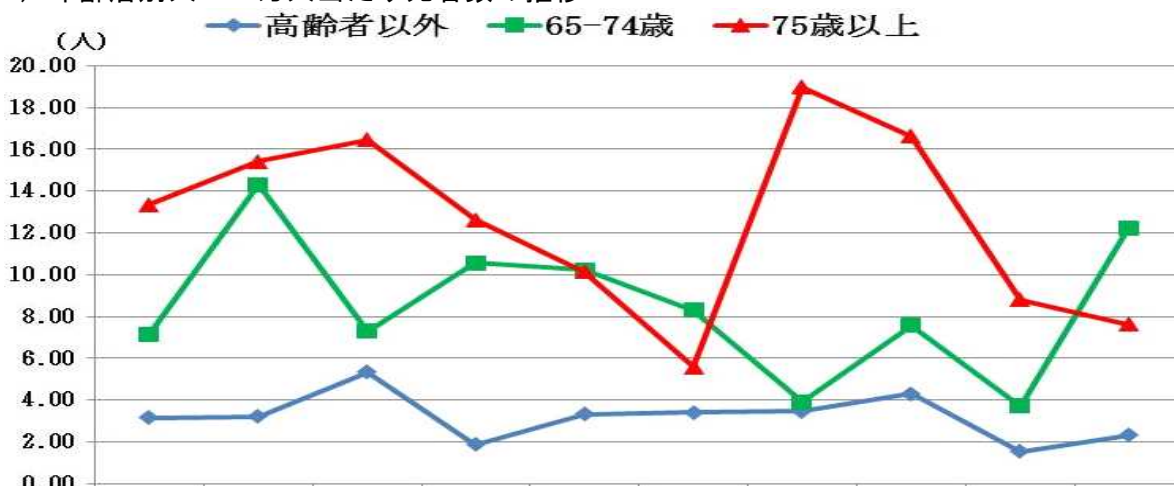
イ 高齢者以外



○ 死亡・重傷事故659件中、9時から12時に206件（31%）と多発

4 高齢者が被害者（死者）となる交通事故の分析（平成20～29年）

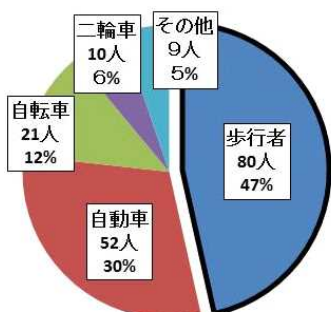
(1) 年齢層別人口10万人当たり死者数の推移



	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	10年平均
高齢者以外	3.17	3.21	5.35	1.87	3.34	3.41	3.47	4.30	1.52	2.32	3.20
65～74歳	7.16	14.31	7.30	10.57	10.22	8.31	3.92	7.58	3.72	12.21	8.53
75歳以上	13.36	15.42	16.45	12.62	10.14	5.58	18.97	16.62	8.80	7.64	12.56

○ 75歳以上の高齢者の死者数は、65歳から74歳の高齢者と比較して1.5倍、高齢者以外の方と比較して3.9倍高い水準にあり、交通事故の被害（死者）に合いやすい傾向

(2) 状態別死者の状況



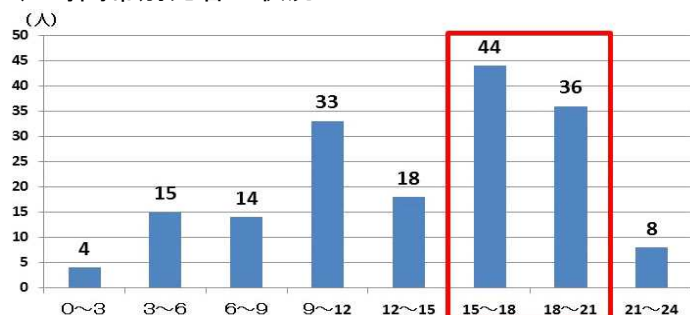
(参考) 死者・重傷者の人数等

	死傷者数	割合
歩行者	377	34%
うち死者	80	47%
自動車	368	33%
うち死者	52	30%
自転車	241	22%
うち死者	21	12%
二輪車	99	9%
うち死者	10	6%
その他	21	2%
うち死者	9	5%

○ 高齢死者172人中、80人（47%）が歩行中に被害

○ 死者・重傷者でも、歩行中が1,106人中、377人（34%）で最多

(3) 時間帯別死者の状況



○ 15時から18時に44人（26%）と最多で、次いで18時から21時に36人（21%）と、薄暮時間帯付近で多発

(4) 通行目的別死者の状況

	業務	通勤・通学	私用										調査不能
			観光・娯楽	ドライブ	散歩	飲食	買い物	訪問	送迎	通院	疾病徘徊	私用・その他	
死者数	8	3	10	2	10	2	21	16	7	5	3	65	20
割合	5%	2%	6%	1%	6%	1%	12%	9%	4%	3%	2%	38%	12%

○ 私用中での被害が172人中、141人（82%）で、その内買い物が21人（12%）